

2017年5月10日

一般社団法人 日本アド・コンテンツ制作協会 理事長 岩井健二
働き方改革特別委員会 委員長 笹貫善雄

働き方改革へ向けた JAC の基本方針

JAC 会員各社は法令遵守に基づいた労働環境を整備し、心身ともに健康を重視した健全な制作活動を行います。

働き方改革へ向けた JAC の取り組み

■法令を遵守した就業時間の適正化を図ります。

原則、深夜の就業回避

原則、土日祝日の就業回避

そのために必要な納期を設定します。

■制作業務の合理化で、時間とコストの無駄を省きます。

受注内容の明確化のために必要な各種書面を整備します。

プロデューサーの責任と権限を明確化し、無駄を省きます。

■制作会社で女性が活躍できる環境づくりにつとめます。

■アドバイザー・広告会社と制作会社の理解促進に努めます。

アドバイザー・広告会社と共に意見・課題を共有する機会づくりに協力し、業務の課題・問題点について意見交換をすることで、お互いの業務における理解を深めます。

■適正化に向けた、進捗状況の継続的な把握と必要に応じた改善策の実施

JAC 働き方改革特別委員会は、広告主、広告会社の業界団体と働き方改革の進捗状況を継続的に協議する場を持つ事に努めます。また協力会社等との協業も含め、更なる良好な関係の構築に向け、継続的な取り組みに努めます。

働く人の健康を守る。
働く人の命を守る。